



バイオテクノロジー業界のリーディングカンパニー、よりインテリジェントな支出で成長を促し、研究開発を加速

業界：ライフサイエンス

地域：グローバル

ソリューション：Coupa Procurement
Coupa Contracts

ERP：IFS

成果

- POサイクルタイム70%削減により創薬プロセスが加速
- セルフサービス購入50%達成（年末までに80%達成を目指す）
- 1年間に処理する購買申請品目12万点以上（年25%のペースで増加中）
- 購買調達部門が、戦術的な注文処理ではなく、戦略的なカテゴリー管理に集中

Evotecは、大手製薬会社やバイオテクノロジー企業、学術機関、患者支援団体、ベンチャーキャピタリストと連携する創薬アライアンスおよび開発パートナーシップ企業です。同社では、イノベーションと迅速なグローバル展開を促すため、次のような要件に対処する必要がありました。

- 何百万種類もある化合物の購買調達プロセスを高速化し、研究者が必要なときに、必要な化合物を使用できる環境を整える
- 新たに買収した企業や新設した拠点の統合を加速させる
- 支出ROI（投資利益率）を向上させ、あらゆる投資からより多くの価値を得る

ビジネス上重要なこれらの目標を達成させるためのビジョンとプランの策定は、Evotec社のグローバルサプライチェーン責任者であるMarcos Escuder氏の手に委ねられました。

課題：ナノ秒単位で変化するバイオテクノロジー情勢

Evotec社の創薬活動では、1日として同じことが繰り返される日はありません。プロジェクト、化合物、チームメンバーは絶えず変化しているため、何百万種類もの進化を続ける化合物を適時に適切な研究者の手元に届けることは、控えめに言っても大変なことなのです。同社は、次のような課題に直面していました。

- 新拠点が急速なペースで拡大していることに加え、少なくとも年に1回は合併や買収が行われるため、研究者はプロジェクトや研究所を頻繁に異動していた
- イノベーションのスピードが速いため、Evotec社の各研究施設では絶えず新たな化合物が大量に購入されていた
- 柔軟性やユーザビリティの低いERPでは、カタログを最新状態に保つことができず、研究者は必要な化合物や消耗品の購入先を簡単に探して発注することができなかった

Escuder氏は、取締役員から新たな業務方法への賛同を得るには、Evotec社の支出管理プロセスを変革することで以下の2つの重要なビジネス成果が達成されることを示す必要があると分かっていました。

- 業務スピードが上がり、研究者の仕事も捗り、創薬プロセスが加速する
- 自動化によってROIが大幅に上昇し、業務が効率化された結果、費用対効果高く会社規模を拡大し、成長につなげることができる



“ 新たな治療薬の上市活動をサポートするため、購買プロセスを簡略化、高速化し、研究者に必要なものがあれば、研究者自身がいつでも最新のデジタルマーケットプレイスから素早く購入し、すぐに手元のプロジェクト作業に戻れるようにしました。 ”

EVP兼グローバルサプライチェーン責任者 **Marcos Escuder氏**

新たなアプローチ：わずか数か月で新たな支出管理方法を創出

支出の変革を成功させるためには、支出の効率化につながる革新的な方法を創出する必要があります。新たに以下の機能を実現する必要がありました。

- **プロセスを自動化し、バックオフィスの規模を拡大させながら、創薬プロセスを加速させる**：Evotec社は急成長中の企業であり、プロジェクトや顧客のポートフォリオは急速なスピードで変化しているため、化合物や実験用品の変動的な需要にも素早く応えなければなりません。このように変化の激しい環境では、購買申請が大量に発生し、購入する製品の品目は拡大する一方です。しかし、Coupaがあれば、新たなサプライヤーとも迅速かつ円滑に取引を開始することができます。多種多様なサプライヤーカタログをシームレスに取り込んで動的に更新するため、研究者だけでなく、Evotec社のすべての従業員が、必要なものの購入先探しや発注を迅速かつ手軽に済ませ、すぐに手元のプロジェクト作業に戻ることができる、Amazonのようなショッピング体験が実現します。
- **必要に応じて適切な監視を伴う迅速かつ簡単な承認プロセス**：購買対象の製品やサービスのカテゴリーが事前協議済みであれば、どの従業員もそれぞれの限度額の範囲内で自ら支出を承認することができます。限度額を超える品目についてはインテリジェントな承認チェーンに通されますが、階級にかかわらず、マネージャーや経営陣は自身のモバイルデバイスで電子メールを開き、受信トレイ内で直接かつ迅速に、十分な情報に基づく承認判断を下すことができます。
- **調和のとれた詳細なプロセス**：Evotec社のような急成長中の企業では、調達から発注までの詳細なプロセスをすべての拠点全体で調和させることで、より迅速な行動や購買力の一元化、コスト削減のポイントを見極めて研究開発に再投資できるようになります。
- **スムーズなリモートワーク**：購買プロセスがデジタル化されたことで、Evotec社の従業員は自宅からでもプロセスを中断されることなく、簡単に業務を遂行できるようになりました。この新しい働き方はニューノーマルです。Evotec社では、支出管理プロセスのデジタルトランスフォーメーションの結果、従業員が在宅勤務をしても、シームレスに業務を遂行し、効率的にビジネスのさらなる成長をサポートし続けられるようになりました。

よりインテリジェントな支出で賢く成長

購買調達部門では元々、戦術的な手作業による注文管理に大半の時間を費やしていました。プロセス変革プロジェクトの結果、すべての従業員が適度な監視の下、自ら必要な承認済みの商品やサービスを購入できるようになったため、購買調達部門は、組織に大きく貢献し、会社のコスト削減に寄与する領域の戦略的なカテゴリ管理業務に専念できるようになりました。このように戦術的な作業から戦略的な取り組みにシフトしたことで、会社の購買調達部門に対する認識は変わり、現在の購買調達部門はEvotec社の規模拡大と成長をサポートする重要なビジネスパートナー、そして重要なリソースとみなされています。

新任の研究者に商品の購入方法を教育する時間が6か月に削減されました。研究者をはじめ、すべての従業員が、即座に新たな購買プロセスを受け入れ、必要なものを簡単に購入できるようになりました。

Escuder氏が率いるチームによって実現されたビジネス支出管理の変革の成果は、Evotec社の会社全体に現れています。

- セルフサービス購入の割合が50%に到達するなど、研究室の運営がスピードアップし、研究者はより多くの時間を創業活動に費やせるようになりました。
- 購買調達部門が戦略的なカテゴリ管理に集中し、会社の成長を促進するためのコスト削減機会を特定できるようになりました
- 支出管理プロセスを自動化したことでPOサイクルタイムが70%縮まり、会社全体の業務が効率化し、コストを抑えながらビジネス規模を拡大できるようになりました。



“Coupaのおかげで、新たに買収した組織を統合する作業が
かつてなく楽になりました。現在では、すべての拠点を完全に
可視化し、管理を統一できるようになったため、成長とともに
規模を拡大させながら購買の力を最大化することが
できています。”

EVP兼グローバルサプライチェーン責任者 **Marcos Escuder氏**

その他の成功事例については、[COUPA.CO.JP/CUSTOMERS](https://coupa.co.jp/customers)をご覧ください。